

中信大会の連絡事項（訂正版）

【形・組手競技共通事項】

- 1 赤帯・青帯を使用する。各校・各選手は準備すること。専門部では準備しない。
なお、帯については JKF 及び高体連のラベルがあること(中信大会では1分ルールの適用外)
- 2 道着(上衣)の胸紐の使用は不可とする。また、腰紐については必須。
- 3 空手道着の個人名の刺繍は姓(苗字)又はフルネームが望ましい。また、色は黒色が望ましい。なお、英語の筆記体は好ましくない。

【組手競技】

〔安全具〕女子5点・男子6点を必ず着用し、不備な場合は1分ルールを適用する

- 1 女子：①ニューメンホーV・VI・VIIのいずれか。(安全上の観点からVIまたはVIIの使用が望ましい)
②胴プロテクター
③シンガード
④インステップガード
⑤拳サポーター

- 2 男子：女子5点に以下を加える

⑥ファウルカップ

※ ①～③は全空連指定品 ④～⑤は全国高体連空手道専門部検定品

- 3 主なルール変更

・選手の立つ位置は中央から1mに引かれたライン中央

・「先取」方式を採用

・「後しばらく(15秒未満)」に既に「先取」を取得している競技者が時間を無駄にする行為でC2の反則注意を受けた場合、「先取」は取り消される。尚、一度失った「先取」はその後得ることはない。

- 4 今年度より男女個人組手においては階級制を改め、総体と同様に無差別制とする。理由としては上位大会で階級が増えること(男子5階級・女子4階級)が決定されたものの、中信大会にて5階級制を導入すると、出場者のいない階級が生じたり、階級別出場人数に不公平が生じる恐れがあるため。県大会出場権を獲得した上位16名は、大会終了後に県大会において出場する階級を自己申告する。但し、一度申告した階級を大会参加申し込みの際に変更することはできない。

- 5 県大会以降の階級(男子5階級・女子4階級)は以下の通り

男子個人組手(5階級)		女子個人組手(4階級)	
-55kg	55.0kg 未満	-48kg	48.0kg 未満
-61kg	55.0kg 以上 61.0kg 未満	-53kg	48.0kg 以上 53.0kg 未満
-68kg	61.0kg 以上 68.0kg 未満	-59kg	53.0kg 以上 59.0kg 未満
-76kg	68.0kg 以上 76.0kg 未満	+59kg	59.0kg 以上
+76kg	76.0kg 以上		

☆出場する階級については、慎重に判断をして決定してください。無理なダイエット等をするのがないようにしてください。

【形競技】

〔個人形・団体形共通〕

- 1 フラッグ方式で実施する（得点制で実施しない）
- 2 空手道衣の規定については共通事項を参照のこと

〔個人形競技〕

- 1 決勝戦までに第一指定形・第二指定形を含め4つの形を必要とする。
- 2 得意形については、競技規定に掲載されている得意形リストより選ぶ。

〔団体形競技〕

- 1 必要形数についてはプログラムを参照。
- 2 決勝戦での分解は行わない。

【大会会場準備について】

- 1 集合時間を8時00分とし、出場者全員で会場準備にあたる。
- 2 他団体の大会がメインアリーナで行われるため混雑が予想される。トラブルにならないよう気をつける。